

BUNGAKUZA TSUSHIN 2021.5 Vol.741

●本公演・地方公演「ウイット」……………1~4

●第二目標達成 御礼 ……………5
「文学座クラウドファンディング」

●新座員紹介 ……………6

●座内賞発表/アトリエ短信……………7~8

文学座通信

【本公演】 6月5日(土)~13日(日)
新宿 紀伊國屋サザンシアター TAKASHIMAYA
【地方公演】 6月19日(土)
長岡リリックホール・シアター



6月11日(金) 18:30 公演を **ライブ映像配信** (11日以降は「見逃し配信」でご覧いただけます)

- パートナース倶楽部会員の皆様は、無料でご覧いただけます。(視聴 URL は郵送)
- A・B・Y・G 会員の皆様については4月末に別途お送りしましたお知らせをよくお読みいただいた上でお申し込みください。
- 「文学座通信」購読会員の皆様と一般のお客様は 3,000 円 (消費税込・別途手数料) となります。

※ 購入にはイープラスの会員登録(無料)が必要です。 ※ 各期間、配信日2日前からはカード決済のみでの販売となります。

【ライブ映像配信 視聴チケット】 5月11日(火) 10:00より販売

2つの視聴期間から
お選びください。
視聴する期間により、
チケット販売期間が異なります。

視聴期間 ① 6月11日(金) 18:30 から 6月17日(木) 23:59 まで

①の販売は 5月11日(火) 12:00 ~ 6月17日(木) 20:00 まで

視聴期間 ② 6月18日(金) 0:00 から 6月24日(木) 23:59 まで

②の販売は 5月11日(火) 12:00 ~ 6月24日(木) 20:00 まで



■文学座11月本公演『ジャンガリアン』出演者について
文学座11月本公演『ジャンガリアン』(仮題)は正式に『ジャンガリアン』として上演いたします。

出演予定だった演技部のランディ・ジャクソンは諸般の事情により降板となりました。
代わって奥田一平が出演することになりました。
何卒よろしくお願い申し上げます。



奥田一平

■文学座12月アトリエの会の正式タイトル決定

『ハロルド・ピンター作品オムニバス上演』(仮題)の正式タイトルが決まりました。

『Hello's ハロルド・ピンター作品6選』(ハロルド・ピンター作、喜志哲雄訳、的早孝起演出)として上演いたします。

■文学座支持会への入会について

A会員とY会員の募集期限は6月13日まで

2021年の文学座支持会A会員とY会員の募集期限は、新規・継続どちらの場合も6月本公演『ウィット』の千秋楽(6月13日)までとなります。

A会員の皆様は本公演6月『ウィット』、11月『ジャンガリアン』の2演目と、アトリエの会は9月『熱海殺人事件』、12月『Hello's ハロルド・ピンター作品6選』の両演目をご覧いただけるほか、本公演パンフレット・文学座通信進呈などの特典が付いて会費は1万7,000円(新規・継続同額/消費税込)。25歳以下のY会員の皆様はA会員と同じ特典でさらにお得な1万1,500円(新規・継続同額/消費税込)となります。今年文学座支持会のA・Y会員になるにはこれが最後のチャンスです。この機会にご入会をご検討くださいませ。

■改名 演技部の太田志津香が太田しづかに改名しました。

■退座 演技部・準座員の外蘭海士が3月15日付で退座しました。

■附属演劇研究所2021年度研修科第1回発表会

新型コロナウイルスの影響により昨年の研究発表会の発表会は一般予約を受け付けず、関係者のみの対応とさせていただいておりましたが、今年度からは感染予防、拡散防止対応策を講じた上で一般公開していくことになりました。客席数の制限を設ける関係上、限られた皆さんにしかご覧いただけないことを何卒ご了承くださいませ。

鈴江俊郎 作 鵜澤秀行 演出
『家を出た』

◇出演 秋山将輝、久保田賢伸、高橋大誠、谷龍彦、濱田聖、山岡隆之介、山田亮秀、尾崎京香、袴田愛美、畑中咲菜 / 池田千歌、今野美彩貴、中川涼香、牧紅葉、村田詩織

◇5月6日(木)・7日(金) 18時開演

8日(土)・9日(日) 13時開演

◇信濃町・文学座アトリエ

◇入場料 1,000円

(要予約・全席指定・当日精算・消費税込)

◇ご予約については文学座HPをご覧ください。4月末からご予約を承っており、この通信がお手元に届く頃には満席になっていることが予測されます。今後の状況次第では公演日程の変更、中止を余儀なくされる可能性もございます。最新情報は文学座HPで随時お知らせいたします。

◇お問い合わせ 03・3351・7265

(午前11時〜午後6時/日・祝を除く)

■日本舞台写真家協会第17回協会展

日本の舞台芸術や日本人の演者が活躍する姿に焦点をあてた写真展「from JAPAN」が開催されます。第17回のこの協会展には宮川舞子さん撮影の『スリーウインターズ』(2019年9月アトリエの会の舞台写真も展示されます。5月6日(木)〜17日(月)オンラインパステラリー東京にて。6月に名古屋、来年2月には大阪での展示が予定されています(入場無料)。

詳細は日本舞台写真家協会HPにて

8

出演情報

- ★ 常住富大: ミュージカル『ブロードウェイと銃弾』(ウディ・アレン/ダグラス・マクグラス原作、ウディ・アレン脚本、土器屋利行 訳・訳詞、福田雄一演出) 5/10〜30 日生劇場, 6/4〜6 兵庫県立芸術文化センター [KOBELCO大ホール] ほか
- ★ 梅村綾子、張平: 理性的な変人たち vol.2『オロイカソング』(鎌田エリカ作、生田みゆき演出) 5/12〜16アトリエ第Q藝術 [IF HALL] (成城学園前徒歩3分)
- ★ 廣田高志、横田栄司: 『終わりよければすべてよし』(W・シェイクスピア作、松岡和子訳、吉田鋼太郎演出) 5/12〜29 彩の国さいたま芸術劇場 [大ホール], 6/4〜6 名取市文化会館 [大ホール] (宮

- 城), 6/10〜13 梅田芸術劇場 [シアター・ドラマシティ], 6/18〜20 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT [主ホール] ほか
- ★ 寺田路恵、鬼頭典子: 演劇集団 Ring-Bong 第9回公演『みえないランドセル』(山谷典子作、藤井ごう演出) 5/13〜23 こまばアゴラ劇場
- ★ 原 康義、清水明彦: 『罨』(ロベール・トマ作、小田島恒志/小田島則子訳、松本祐子演出) 5/15〜26 静岡ブロック
- ★ 浅野雅博、萩原亮介: 『ピサロ』(ピーター・シェーファー作、伊丹十三訳、ウィル・タケット演出) 5/15〜6/6 PARCO劇場
- ★ 櫻井章喜: 『王将〜三部作〜』(北条秀司作、長塚圭史 構成台本・演出) 5/15〜6/6 KAAT神奈川芸術劇場 [アト

- リウム特設劇場]
- ★ 佐藤彩香: ミュージカル『17AGAIN』(マルコ・ペネット脚本、アラン・ザッカーリー&マイケル・ウェイナー作詞、高橋亜子訳詞、谷 賢一 訳・演出) 5/16〜6/6 東京建物 Brillia HALL
- ★ 中村彰男: ミュージカル『俺たちは天使じゃない』(矢代静一脚本、藤田敏雄作詞、金澤菜乃英演出) 5/19〜27 長野ブロック
- ★ 栗野史浩、渋谷はるか: 『わが花』(八 鉄健之介 作・演出) 5/19〜30 スペース 雑遊 (新宿3丁目)
- ★ 沢田冬樹: 『群盗』(フリードリヒ・フォン・シラー作、大川珠季訳、松森望宏演出) 6/5〜13 赤坂RED/THEATER